

あらかしの森^もの林通信

9月号



● チャレンジしよう! 由布誌上検定試験

● 由布市長・由布市議会議員選挙のお知らせ

● どうなる? 「小松寮」& 「総合福祉センター」

来月10月1日、挟間町・庄内町・湯布院町が合併し、新市「由布市」になって4年を迎えます。来月号の市報ゆふでは、年表やさまざまな出来事を通して、この4年間を振り返る特集を企画しています。

今月号は、その前段として皆さんがこの4年間の由布市の話題や出来事をどれだけ覚えているか誌上でクイズをします。

「YUFUマスター」の称号を目指して、ぜひクイズにチャレンジしましょう！

権女子5,000mで、見事初優勝を飾るなど大活躍。湯布院町出身のこの陸上選手は誰でしょうか？

その3

2007年1月、市内を結ぶ由布市コミュニティバスの運行がスタートしました。まさに市民の「足」として現在も多くの市民の方に活用されています。そのコミュニティバスの愛称は〇〇バスと言いますが、〇〇は何でしょうか？

その4

2007年3月に、市民等で構成された「市民憲章等検討委員会」により、由布市民憲章と一緒に市の花・木・鳥が決定されました。市の花はコスモス、市の鳥はウグイスに決定しましたが、では市の木は何でしょうか？

その5

一般公募し、同じく2007年3月に決定された「市の自慢」。各地域の自慢の自慢は、はまきに由布市の自慢ですが、では「市の自慢」はいくつあるでしょうか？

その6

2007年、11月22日の「いい夫婦の日」に、由布市観光協会がある市の観光協会と交流協定を締結しました。魅

力的な広域観光に向けて、主に観光・人材・食材・情報の分野で相互の友好的な交流促進を目指します。では、交流協定を結んだ県内の市とはどこでしょうか？

その7

2007年11月、大分市で開催された由布市合併一周年記念事業「舞え唄え響け由布の國」で、ゆふいん源流太鼓や庄内神楽とともに挟間の文化として披露され、同町出身の民謡研究者である故加藤正人氏の意思を引き継ぎ、広く普及を目指している同町の文化芸能は何でしょうか？

その8

2008年8月、群馬県で開催された「全国高等学校総合文化祭」で、演目「貴見城」を舞い、見事、文部科学大臣賞を受賞して日本一の称号に輝いた由布高等学校の〇〇〇部。〇〇〇に入るのは何でしょうか？

その9

今年の9月より操業をスタートした「由布市学校給食センター」。約3,500食もの給食を市内の子どもたちに届けています。この「由布市学校給食センター」入口にはある野菜のモニュメントが設置されていますが、その野菜とは何でしょうか？

その10

旅行会社が選ぶ温泉地ランキング「第22回」にっぽんの温泉100選」で第4位に選ばれた由布院温泉。また、湯量も豊富であり、全国温泉地別〇〇量ランキングでも、由布院温泉は第3位です。では、単位時間あたりに出る量を示す〇〇量とは何でしょうか？



FUマスター 検定試験

YUFU検定結果をチェックしよう！

- 正解数 10 問 ▶ ずばり!あなたはYUFUマスターです!!
- 正解数 8~9 問 ▶ もう少してYUFUマスターのあなた。今後も市内の話題をチェック!
- 正解数 6~7 問 ▶ 標準的なあなた。さらなる上位を目指してファイト!
- 正解数 4~5 問 ▶ まだまだです。YUFUマスター目指して頑張りましょう!
- 正解数 1~3 問 ▶ 市内の話題にもっと関心を持ちましょう!
- 正解数 0 問 ▶ 毎月必ず市報ゆふを隅々まで熟読してください。



その3

愛称…ユーバス

由布市のユ、温泉の湯のユ、youのユから取ったもので、3町を結ぶシャトルバス、主に通学時に利用されるスクールバス、各地域を結ぶコミュニティバスの3種類運行中。



その2

加藤岬選手

現在は宮崎日本大学高等学校に在学中で高校3年生。2006年の駅伝大会では、大分県チームのメンバーとして区間10位に入るなど活躍しました。写真は今年6月に行われた宮崎県高校総合体育大会での勇姿。



その1

作品名…風のハルカ

主人公の名前であり、物語上では湯布院観光組合事務所にスタッフとして勤務。主人公のハルカは、村川絵梨さんが好演しました。写真は風のレストランのオープンセット。ここでハルカは生まれ、育ちました。



その6

佐伯市

2008年には、高速道路(佐伯I.C)も開通。同年7月号の市報ゆふでも、共同企画としてお互いの観光スポットやイベント情報などを紹介しました。



その5

由布市の自慢は7つ



由布岳・黒岳・由布川峡谷・ゆふいん温泉・湯平石畳と湯治場・庄内神楽・由布、塚原高原。写真は黒岳。秋には紅葉が絶景です！左の写真は、趣と情緒あふれた湯平温泉の石畳。



その4

市の木「アラカシ」

(学名:Quercus glauca)市内に分布するブナ科の常緑樹。あらかしの森林(もり)通信の「あらかし」でお馴染みの方も多いことでしょう。写真はアラカシの木



その9

にんじん

新給食センターの目印です。可愛らしいこのにんじんのモニュメントは、子どもたちにも人気です。



その8

郷土芸能(部)

昭和51年に創部し、数々のお祭りやイベントに出演。勇壮さとスピード感にあふれた舞である庄内神楽の伝統を継承しています。第1回由布市全国神楽大会の時には演目「日割」を披露しました。



その7

里唄

昔の人たちが日常生活の中で、唄っていた里唄。現在では、挟間里唄踊り保存会等が中心になって、里唄文化の花を咲かそうと普及・啓発に努めています。



その10

湧出量

毎分42,000リットルを湧出。また、四季折々のすばらしい自然風景が観光客の心を和ませてくれます。

目指せ！YU

由布誌上

あなたは何問回答することができましたか？

いよいよ次号では、“BACK TO THE YUFU”として、由布市合併後の4年間を振り返ります。

あなたの4年間の思い出とともに、どうぞお楽しみください♪

**由布市長選挙および
由布市議会議員選挙のお知らせ**

投票日	10月25日(日)
告示日	10月18日(日)
立候補の届出日	10月18日(日) 午前8時30分～午後5時

● **立候補予定者説明会について**

市選挙管理委員会では、10月25日(日)執行の由布市長選挙および由布市議会議員選挙の立候補予定者説明会を次のとおり開催します。
立候補予定者または関係者の方は必ずご出席ください。

- **期日** 10月1日(木)
- **時間** 市長選挙説明会…午前9時～
市議会議員選挙説明会…午後2時～
- **場所** 由布市役所庄内庁舎 3階大会議室

あなたの一票を
由布市政に
反映させましょう



選挙のめいすいくん

【問い合わせ】由布市選挙管理委員会事務局 ☎097-582-1111 (内線308)

**知的障害者更生施設「小松寮」の
民営化について**

由布市行財政改革大綱・実施計画(行革プラン)では、平成22年度に同施設の民営化の方針が示されています。この小松寮の民営化について、十分な協議・検討をするため、由布市知的障害者更生施設小松寮民営化検討委員会(別府大学教授佐藤新治委員長)では、合計3回にわたって協議を重ねてきました。

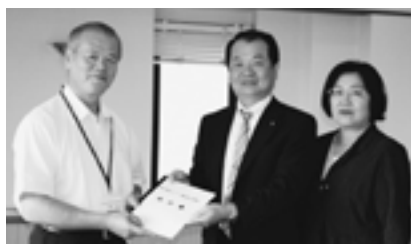
7月30日には、首藤市長へ同委員会から報告が行われました。報告書では、新体系移行の期限(平成23年度末)が迫っていることや自立支援法の抜本的な見直しを検討されている現段階での民営化については、施設利用者および保護者に大きな不安感を与えるものとして、時期尚早との見解が示されました。また、当面は現行どおり市の運営を継続し、新体系移行後にあらためて再度総合的に検討していくのが望ましいとの報告がなされました。今後は、平成23年度からの「新行革プラン」策定方針の中で示していきます。

8月18日、福祉センター建設について、由布市総合福祉センター建設策定委員会(溝口泰章委員長)から首藤市長へ報告がありました。

報告では、①福祉センター建設については、湯布院地域の方々を対象に福祉保健サービスを提供できるような設備と機能をもった施設とすること
②建設場所は、「健康温泉館」敷地内とすることなどが報告されました。

今後は、本委員会の報告内容を踏まえて、今年度中に実施設計を終えて、平成22年度の工事着手に向けた取り組みを進めていきます。

**総合福祉センターの
建設計画について**



問い合わせ●福祉対策課(湯布院庁舎) ☎0977-84-3111 (内線314・316)

● 問い合わせ

総合政策課企画調整係

☎097-582-1111 (内線226)

①基金の状況 (充当事業別内訳)

(1)自然環境の保全および景観の維持、再生事業(第1号事業)へ充当する寄附金

番号	申込年月日	寄附年月日	氏名(団体名)	住所	金額
1	平成20年12月22日	平成20年12月25日	舟橋朋子 様	東京都世田谷区	1,000,000
2	平成20年12月 8日	平成20年12月26日	非公開	福岡県田川市	20,000
合 計					1,020,000

(2)その他目的達成のため市長が必要と認める事業(第5号事業)へ充当する寄附金

番号	申込年月日	寄附年月日	氏名(団体名)	住所	金額
1	平成20年11月29日	平成20年12月18日	非公開	非公開	非公開
2	平成20年12月16日	平成20年12月22日	非公開	非公開	非公開
3	平成20年12月 4日	平成20年12月24日	非公開	非公開	非公開
合 計					365,000

※件数は5件、総額1,385,000円の寄附をいただきました。

※青少年の健全育成(第2号事業)および地域文化・伝統の継承・育成事業(第3号事業)、高齢者・地域福祉対策事業(第4号事業)への充当寄附金はありませんでした。

②基金の処分

基金の処分については、あらかじめどのような事業へ充てるか、ご指定いただいておりますが、由布市みらいふるさと基金条例第7条の規定による、平成20年度における基金の処分はありませんでした。

今後、寄付していただいた方のご意思を反映する事業を選定し、事業実施させていただきます。

ふるさと由布へ
ご協力ありがとうございました

由布市みらいふるさと基金の運用状況に関する報告(平成20年度分)

問い合わせ

● 総務課定額給付金担当(庄内庁舎)

☎097-582-1111 (内線290)

締切
定額給付金は
10月2日までです。

まだ申請がお済みでない方は、お手元の定額給付金申請書に必要事項を記入の上、同封の返信用封筒にて早急にご返送ください。
申請期限(10月2日消印有効)までに申請がなかった場合は辞退したとみなされ、支給ができなくなります。ご注意ください!
また、申請書が届いていない場合や紛失等された場合、お手数ですが定額給付金担当へお問い合わせください。挟間・湯布院振興局においても定額給付金窓口を開設しています。ご利用ください。
なお、記載もれ等により振込ができなかった場合、内容確認を行い、支給が大幅に遅れることもありますので、申請はお早めにお願います。

「コスモスロード210づくり」
市内を花いっぱい



暑い中でしたが、ボランティアの皆さん全員で頑張りました。

8月23日、「コスモスロード210づくり」が行われました。国道210号沿いを中心に由布市全域で行われ、老人会をはじめ各団体や市職員などが参加。市の花でもあるコスモスの種をまきました。
参加者全員が、播種前の草刈りから播種後の水やりまで積極的にを行いました。
皆さんの努力が、10月に見事花開きますように。



来年1月から新たな園舎へ

完成イメージ



由布川幼稚園(土居陽子園長)が、老朽化にともない建て替えを行っています。今年12月下旬に完成されるまで、現在は隣接する由布川小学校の図工室を仮園舎として利用しています。

8月2日には、市や教育委員会をはじめ多くの関係者らが出席のもと、新築工事の起工式典が行われました。首藤市長が「周囲には、大分大学医学部や小学校ととても教育環境が恵まれています。12月の完成が楽しみです。」とあいさつしました。

来年から、新しい園舎で保育をスタートする予定です。



教育委員会からのお知らせ

就学指定校の変更について

由布市教育委員会では、通学区域を設定し、児童生徒の住所によって就学する小・中学校を指定しています。就学指定校に就学していただくことが原則となりますが、市教育委員会で相当と認める場合は、保護者の申立によって就学指定校を変更することができます。

「就学指定校変更の手続き」

●**新入学の場合** 就学前健康診断を就学指定校で受けた後、12月15日までに「就学指定校の変更届(区域外就学届)」を学校教育課(湯布院庁舎)まで提出してください。

※狭間・庄内地域の方はそれぞれの庁舎の地域振興課窓口でも受け付けています。
※用紙はそれぞれの窓口にあります。

●**就学中の場合** 随時受付をしています。学校教育課もしくは各庁舎の窓口で手続きを行ってください。

※「就学指定校変更許可基準」については、各学校および学校教育課までお問い合わせください。また、市の公式ホームページにも掲載しています。

問い合わせ

学校教育課(湯布院庁舎)

☎0977-84-3111 (内線242)



家屋全棟調査のお知らせ

市では、今年度から固定資産税の課税対象となる建物を対象に家屋全棟調査を実施します。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

■家屋全棟調査とは

由布市内にあるすべての家屋について、固定資産課税台帳に登録してある記載事項(所在・種類・構造・床面積等)と比較し、増改築や未登記による課税もれ、または、取り壊し等がある家屋を調査するもので、すでに課税されている家屋との公平を期し、公正で適切な課税を目指すものです。(過去、湯布院町では平成6年度に町内全域を調査しています。)

■調査開始予定について

今年の9月から平成23年度にかけて由布市内全域を調査する予定です。
各年度の調査地域は下記のとおりです。

年度	対象地域名
平成21年度	庄内町全域
平成22年度	狭間町全域
平成23年度	湯布院町全域

■調査方法について

- ・家屋の調査員が2〜3人・1組で調査にお伺いします。調査員は身分証明書等を携帯し、腕章と名札を着用しています。
- ・固定資産税が課税されている家屋の課税台帳および図面等と実際にある家屋を照合しながら、外観を確認します。
- ・調査にあたっては、敷地内に立ち入らせていただくこととなります。※**原則的に家屋の中には入りません。**
- ・留守の場合にも確認させていただきますが、所有者等の確認のためお尋ねする場合がありますので、ご協力をお願いします。

※台帳と照合ができた家屋については、**家屋調査済証**(2cm x 4cm・濃緑色のステッカー)を玄関枠に貼らせていただきます。

※課税されていない家屋が調査で確認された場合は、後日日程確認させていただき、あらためて調査にお伺いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(お願い)

・4月に今年度の固定資産税の納税通知書を郵送した際に、課税明細書を同封しておりますので、課税明細書に記載されている家屋と実際に所有している家屋について相違等がある場合は、事前にご連絡ください。
・家屋を取り壊された場合や新増築された場合は、ご連絡ください。(なお、確認申請および登記申請されている家屋については連絡の必要はありません。)

65歳以上の年金受給者で、
市県民税を納税されている方に
お知らせです。



今年10月から 市県民税の年金からの 引き落としが始まります。

〈特別徴収制度〉

〈特別徴収制度〉とは、年金保険者が市県民税を年金から引き落としとして市区町村へ直接納入することです。

4月1日現在65歳以上の年金受給者のうち市県民税の納税義務のある方が対象です。

65歳以上の方の年金所得に係る市県民税の納税方法が変わります。

この制度の対象となるのは「4月1日現在65歳以上の年金受給者で前年中の年金所得に係る市県民税の納税義務のある方」です。

ただし、以下の方については、対象となりません。

- ◆ 介護保険が年金から引き落とされていない方
- ◆ 引き落とされる市県民税が老齢基礎年金等の額を超える方など

引き落としの対象となる年金とは…

老齢基礎年金または昭和60年以前の制度による老齢基礎年金、退職年金等を言います。障害年金および遺族年金などの非課税の年金からは、市県民税の引き落としはされません。

引き落とされる市県民税額は…

引き落としされるのは、年金所得の金額から計算した市県民税のみです。給与所得や事業所得などの金額から計算した市県民税は、これまでどおり給与からの引き落とし、または納付書で納めていただくこととなります。

引き落としが中止となる場合は…

引き落とし開始後、他の市町村への転出、税額変更、年金の支給停止などが発生した場合は、引き落としが中止となり、普通徴収（納付書により市役所や金融機関などで納める方法）により納めていただくこととなります。

平成21年10月支給の年金から引き落としが始まります。

引き落としの開始は、平成21年10月支給分の年金からとなります。そのため、平成21年度の市県民税額のうち半分については、平成21年6月と8月に、これまでどおり納付書で納めていただくこととなります。

※65歳未満の年金受給者については、年金分を納付書で納めていただくこととなります。

(例)市県民税の年税額が6万円(年金所得のみ)の場合

平成21年度の納め方

月	納付書で納める (普通徴収)		年金から引き落とし (特別徴収)		
	6月	8月	10月	12月	2月
税額	1万5千円	1万5千円	1万円	1万円	1万円
算出方法	1/4	1/4	1/6	1/6	1/6

6月と8月は年税額の1/4ずつをこれまでどおり納付書で納めていただけます。10月・12月・2月は年税額の1/6ずつを引き落とします。

平成22年度以降の納め方

月	年金から引き落とし (特別徴収)					
	4月	6月	8月	10月	12月	2月
税額	1万円	1万円	1万円	1万円	1万円	1万円
算出方法	前年度2月と同じ額			22年度の年税額の残りの1/3ずつ		

4月・6月・8月は、前年度の2月の税額と同額を引き落とします。10月・12月・2月は、年税額から4月・6月・8月の税額を差し引いた残りの税額を引き落とします。

これにより新たな税負担が生じるものではありません

問い合わせ 税務課市民税係 ☎097-582-1111 (内線146・147)

市税の納め忘れはありませんか？

差押え等の処分を強化します！

公共サービスの充実と負担の公平のため、市税を納期限内に納めない悪質な滞納者に対しては、税負担の公平性の観点から滞納処分(差押え等)を行います。

税金は、納期限内に自主的に納めていただくことが原則です。納期限内に納めない方がいると納期限を守った方との公平性を欠くばかりか、市の健全な財政運営に支障をきたしますので、納期限内に納付されますようお願いいたします。

納期限を過ぎると

延滞金が発生します！

年額14.6%が日割で加算されていきます。

※最初のひと月は計算が異なります(平成21年中は4.5%)

督促状が発送され督促料100円が発生します

納期限後20日以内に督促状が発送されます。

督促の指定期限を過ぎると

滞納処分が行われます！

実態調査、財産調査、差押えの後、換価の手続きに入ります。

※換価とは一般に公売など差押財産を金銭に換える強制的な手続きのことです。

〈由布市が実施している処分の一例〉



「滞納処分」とは
 納付期限以降「督促」や「催告」を行なっていますが、応じない場合は「滞納処分の手続き」にはいります。
 この処分は、財産調査から財産の差押え、さらにその財産を公売して換価する一連の手続きを総称するものです。

◎納期限内に納税できない方は、
 納税相談にお越しく下さい。

問い合わせ◆収納課(庄内庁舎) ☎097-582-1111 (内線301~305)

健診受診時

国保加入40歳～74歳の皆さんへ

人間ドック や事業所定期健診を受けた方は、結果記録の写しを提出してください。
これにより、国保特定健診が終了したことになります。

- 特定健診は、高齢者の医療の確保に関する法律によって義務付けられた健診です。
- 生活習慣病を予防し、医療費の抑制のためにも、ぜひ受診しましょう。



例外あり (国保特定健診を受診する必要はありません。)

- ① 農協組合員等の方で、大分県厚生連健康管理センター(別府市)で人間ドックを受けた方。
- ② 国保被保険者の方で、労働安全衛生法に基づく事業所定期健診等を受けた方。
これらの場合は、健診結果記録の写しを保険課へ必ず提出してください。これにより、国保特定健診が終了したことになります。

未提出の場合

国保特定健診の未受診者となり、後日、その旨の通知書が届くことになります。

今年5月に送付しました由布市国保受診券の有効期限は、9月30日(水)です。
未受診の方は、市内指定医療機関での個別健診を必ず受診してください。

問い合わせ◆健康福祉事務所保険課 ☎0977-84-3111 (内線332)

ポリオ予防接種

- ◆対象年齢 生後3ヵ月～90ヵ月未満(望ましい時期 生後3ヵ月～18ヵ月)
- ◆持参品 母子健康手帳
- ◆注意事項 下痢をしていると、受けられませんのでご注意ください。

集団接種(無料)

	月 日	受付時間	場 所
挾 間	10月 7日(水)	14:00～	挾間健康センター
	10月21日(水)	14:30	
庄 内	10月9日(金)	13:45～ 14:15	庄内保健センター
湯布院	10月 1日(木)	13:30～	湯布院コミュニティセンター
	10月15日(木)	14:00	

健康増進課(湯布院)

☎0977-84-3111 (内線382)

庄内保健センター

☎097-582-1111 (内線500)

挾間健康センター

☎097-583-1111 (内線2122)

個別接種(無料)

新こどもクリニック(挾間)

☎097-583-8277

◆接種期間:10月

※直接、お申し込みください。

※昭和50年～昭和52年生まれの抗体保有率の低い保護者の方も接種できます。(有料)

問い合わせ◆健康増進課保健予防係 ☎0977-84-3111 (内線382)

予防接種を受けましょう!

麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)を受けましょう!

麻しんは極めて感染力が強く、教室や体育館等の閉鎖空間で1人が発症すると同室した人たちにも感染します。免疫がないと10代でも大人でもかかります。麻しんの恐ろしさは、高熱、全身発しん等の症状の激烈さとともに、肺炎や脳炎といった、時には死亡の一因ともなる合併症を起こす頻度が高いということです。

風しんは、麻しんより症状は軽いですが、妊娠初期にかかると、目や耳、心臓に障がいを持った「先天性風疹症候群」を患う赤ちゃんが生まれることがあります。麻しんも風しんも特異的な治療法はなく、ワクチンによる予防が重要です。

期	対象者	回数
第1期	生後12月～24月未満	1
第2期	平成15年4月2日～平成16年4月1日生 (就学前年度:5歳以上7歳未満)	1
第3期	平成8年4月2日～平成9年4月1日生 (中学1年生)	1
第4期	平成3年4月2日～平成4年4月1日生 (高校3年生)	1

※就職や進学の際に必要な場合があります。

医療・福祉・教育・保育関係への就職や進学時に麻しんの「抗体陽性」や「接種歴あり」を条件とされる場合があります。

※上記対象期間中であれば、接種費用は市の助成が受けられます。接種費用は市の助成が受けられます。接種費用は市の助成が受けられます。



民間医療搬送用ヘリ「ホワイトバード」

“緊急時” いざフライトへ!

8月2日、湯布院スポーツセンター陸上競技場で、重傷の緊急患者などを搬送する民間医療搬送用ヘリコプターのデモフライトが行われました。

当日は、湯布院厚生年金病院や市の防災・消防の関係職員が参加して、民間医療搬送用ヘリの仕組みや要請方法、運行状況等について質疑が行われました。

この民間医療搬送用ヘリコプター「ホワイトバード」は、福岡県内の医療財団法人池友会が所有するもので、今回、由布市内に初めて飛来しました。

今後は、緊急医療搬送に対応するため、官民連携したさらなる取り組みが求められています。



▲機内には最新の医療設備が整っています。

在宅重度障がい者の住宅改造経費を助成します

在宅で生活する重度の障がいのある方が、快適に暮らせるよう、現在居住している住宅の浴室やトイレ等を特別に障がい者向けに改造する場合、経費の一部を助成します。

※ただし、障がいの内容に適した改造となっている必要があります。

◆対象者

次の手帳を所持する障がい者またはその障がい者と同居する方で、同一世帯全員の前年の所得税課税額の合計が14万円以下の方。

- ①身体障害者手帳1級または2級
- ②療育手帳A1またはA2（もしくはA）
- ③精神障害者保健福祉手帳1級

◆助成限度額

60万円（ただし、介護保険や日常生活用具の助成を受けることができる場

合は、その補助対象額を控除した額）

◆自己負担

3分の1（ただし、生活保護法による被保護世帯は、補助対象経費内）

◆優先となる制度

介護保険の住宅改修事業

◆申込締切 9月28日（月）

◆申込先・問い合わせ

福祉対策課障害福祉係

☎0977-84-3111

（内線317）

緑化用樹木を無料配布します!

10月は「緑化推進強化月間」です。環境緑化運動を推進し、市民の緑化に対する意識の高揚を図るため、今年も秋季環境緑化用苗木の無料配布を行います。

●苗木配布日時 10月6日（火）午前9時30分より

●配布場所

- （挾間庁舎）地域振興課 商工環境係
- （庄内庁舎）地域振興課 商工環境係
- （湯布院庁舎）環境課

●苗木の種類

- イロハモミジ・キンモクセイ・クルメツツシ・コブシ・サザンカ・サツキツツシ・センリョウ・ツバキ・ドウザンツツシ・ハナミズキ・ヒラドツツシ・ブンゴウメ・ヤエザクラ・アジサイ・サクラ

※数に限りがありますので、各地域の担当係までお問い合わせください。

●問い合わせ

- 〔挾間庁舎〕地域振興課 商工環境係 ☎0977-583-1111
- 〔庄内庁舎〕地域振興課 商工環境係 ☎0977-582-1111
- 〔湯布院庁舎〕環境課 ☎0977-84-3111



スズメバチ駆除に困っていませんか?



現在、市内で凶暴なスズメバチの巣架け情報が多く寄せられています。市販の強力噴射型のエアゾールによるスズメバチの巣に対する刺激は危険を伴います。市ではスズメバチの駆除は行っていませんが、ご自分で処理する方には、無料で防護服をお貸ししています。

また、ご自分で処理できない方については、専門業者に駆除を依頼することをお勧めします。駆除をご希望の方は、社団法人「日本ペストコントロール協会」の大分県協会にご相談ください。適切な事業者の紹介を受けることができます。なお、駆除は有料となりますので、料金など詳しいことについてはご確認ください。

◆問い合わせ 株式会社イカリテクノス内「大分県ペストコントロール協会」

☎0977-534-4641

湯の坪街道の 景観改善 に向けて

現在、市道前徳野岳本線（通称・湯の坪街道）周辺地域では、建物の高さや看板の大きさなどを定めた景観法に基づき景観協定を策定および締結し、景観の改善に向けた地域づくりが進められています。

この市道前徳野岳本線や県道鳥越湯布院線などの景観の向上・交通安全・災害時の安全対策・観光振興などの観点から、由布市と国土交通省大分河川国道事務所は、道路上にある電柱の無電柱化に向けた合同勉強会を開催しました。

8月24日、谷村昌史大分河川国道事務所長らが湯布院庁舎を訪れ、首藤市長に改善策に関する手法や事業の説明を行いました。その後、現地を視察して現状や課題について調査を行い、勉強会を終了しました。



ファミリーサポートセンター 会員登録募事業」の受託団体を公募します

ファミリーサポートセンターは、仕事と育児の両立支援と、家庭での育児支援を目標に「子育ての手助けをしてほしい」（依頼会員）と、「子育てのお手伝いをしたい」（援助会員）が会員となり、お互いに助け合いながら活動することを目的としています。

市では、この事業推進を図るため「依頼会員」と「援助会員」の登録募集についての事業を委託します。

●委託内容 援助会員・委託会員の登録募集

●委託予定額 50万円以内

●募集期間 9月14日（月）～10月9日（金）

※委託期間 契約日から平成21年12月25日（金）

応募方法や資格など詳細は市の公式ホームページを

ご覧ください。 (<http://www.city.yufu.oita.jp/>)

●問い合わせ 子育て支援課（湯布院庁舎）

☎0977-84-13111（内線302・303）



健康カレンダー

挟間

- 9月10日（木）乳がん・子宮がん検診（13:30 古野公民館）
- 9月16日（水）4～5ヵ月児健診（13:30 挟間健康センター）
- 9月27日（日）胃・乳・子宮がん検診（9:00 挟間健康センター）
- 9月29日（火）乳がん・子宮がん検診（13:30 挟間健康センター）
- 10月14日（水）10～11ヵ月児健診（13:30 挟間健康センター）

ちびっこ広場（9:30～11:30 挟間健康センター）
9月11日、9月18日、9月25日、10月2日、10月9日、10月16日

庄内

- 9月11日（金）幼児健診（13:15 庄内保健センター）
- 9月28日（月）乳がん・子宮がん検診（13:30 庄内体育センター）
- 9月30日（水）乳がん・子宮がん検診（13:30 庄内保健センター）

湯布院

- 9月17日（木）3歳児健診
（13:00 ゆふいん子育て支援センター）

●10月はポリオ予防接種が行なわれます。
日程や場所など詳しくは、今月号の「あらかしの森林通信」9ページをご覧ください。

休日在宅当番医

●内科・外科医

- 9/13 湯布院厚生年金病院（湯布院）
☎0977-84-3171
- 9/20 何松内科循環器科（挟間）
☎097-583-1131
- 9/21 おさきホームケアクリニック（庄内）
☎097-582-0013
- 9/22 秋吉医院（湯布院）
☎0977-86-2241
- 9/23 森本整形外科クリニック（挟間）
☎097-586-3700
- 9/27 佐藤医院（庄内）
☎097-582-3131
- 10/4 南由布クリニック（湯布院）
☎0977-85-5245
- 10/11 さとう消化器・大腸肛門クリニック（挟間）
☎097-583-8050
- 10/12 新こどもクリニック（挟間）
☎097-583-8277

●歯科医

- 9/13 かわかみ歯科（挟間）
☎097-586-3418
- 10/11 野上歯科クリニック（湯布院）
☎0977-85-4676

商工会からお知らせ

「IT経営革新塾」開催のご案内

県央(旧久大)地区の商工会では、インターネットを活用して経営革新を図るためのIT経営革新塾を開催します。

本塾では、自社の経営環境を見直し、ITを活用した新たな販売戦略の構築を体得していただきます。経営者や若手後継者など積極的なご参加をお待ちしています。

■開催日程 10月24日(土)、10月31日(土)、11月7日(土)、11月14日(土)、11月21日(土)の計5回

※いずれも午前10時から午後4時まで開催。

■開催場所 湯布院町商工会館(湯布院町川上)

■研修内容 経営革新を意識した販売戦略の立て方、思わず買いたくなるホームページ作成の準備、顧客を集めリピーターにする方法、売れる販売計画の立て方など

■講師 (有)ユニバーサル・ジョイント
代表取締役 赤松 雄二氏

■受講料 1人5,000円 ■募集定員 30人

■申込期限 10月9日(金)

申込先・問い合わせ ●湯布院町商工会 ☎0977-84-2445

由布市スポーツ・レクリエーション大会

第2回由布市スポーツ・レクリエーション大会を開催します。昨年に引き続いての市民交流大会です。みなさん！奮ってご参加ください。楽しい1日を過ごしましょう！



●日時 11月1日(日)

●場所 主会場 庄内町内

●開会式

午前9時

庄内総合運動公園 多目的広場

(雨天時：大分県立庄内屋内競技場)

●大会種目

グラウンドゴルフ・ミニバレーボール等

●競技

行政区による自治区対抗競技とします。

※詳しい内容は、各自治区(公民館長宛)に配布しますのでご覧ください。

●問い合わせ

生涯学習課 体育振興係

(☎0977-84-3111 内線222・223)

大分エコライフプラザ情報

●再生家具・自転車の抽選会

～再生した家具・自転車を

無料で譲ります～

申込期限 ●10月4日(日) 正午まで

大分エコライフプラザにて随時受付をしています。当選時の持ち帰りは各自で行ってください。

抽選日時 ●10月4日(日) 12:30～

※フリーマーケットも同時開催。出店希望の申込締切は9月18日(金)です。

※体験教室(廃油石けんやステンドグラス作りなど)も行っています。

問い合わせ ●大分エコライフプラザ

☎097-588-1410

今月の税料

- 国民健康保険税(普通) 4期分
- 固定資産税 3期分
- 介護保険料(普通) 4期分
- 後期高齢者医療保険料(普通) ... 3期分
- 入湯税 9月期分(8月分)

納期限 平成21年9月30日(水)

ユニバス 由布市コミュニティバス

由布市市民交通対策検討委員会を開催



8月20日(土) 庄内庁舎で、今年第1回目の市民交通対策検討委員会が行われました。

新委員へ委嘱状の交付と、6月～7月にかけて実施した乗客アンケート結果の報告などが行われました。

※アンケート結果は、市公式ホームページ(<http://www.city.yufu.oita.jp/>)をご覧ください。

運休と変更のお知らせ

10月1日(土)と10月15日(土)は、中学校行事に伴い、スクールバス復路便の時間を変更して運行するため、運休および変更する便があります。

詳細は、先月号の市報または市公式ホームページでご確認ください。

●問い合わせ

【コミュニティバス】

総務部 総合政策課 (☎097-582-1111 内線221・226)

【スクールバス】

由布市教育委員会 教育総務課 (☎0977-84-3111 内線244・245)

『ふるさとアルバム』市報ゆふ

市報ゆふは前半と後半の2部構成。前半の「あらかしの森林通信」は市からのお知らせが中心で、後半の「YUFUcity 情報広場」は市内のイベントや話題などを中心に掲載しています。これからも皆さんに愛される“身近な情報誌”を目指します。



キ★ラ★リ★編★集

果物、サンマがおいしい秋。庄内地域の国道210号沿いにはおいしそうな梨が並んでいます。



▲写真は、カラスの胃袋に入る直前の“幻”のぶどう

少し前のことですが我が家のぶどうもふくらみ、もう少しで食べられると思っていた矢先にカラスの胃袋に収まってしまいました。今年初めて実をつけ、楽しみにしていたのに、なんとも悔しい！自然の中で、無事に収穫するのは、そんなに容易ではないと思いました。今年は「忍耐力」の収穫、来年は「果実」の収穫を目指します。(す)

今月のスナッフは、8月22日に中洲賀グラウンドで行われた「はさまこども夏祭り」です。めんこ(ぱっちゃん)や竹馬、輪投げなど昔懐かしい遊びのまさに“パラダイス”。昔の遊びを今の子どもたちの目にはどのように映ったことでしょう☆夜の花火の時、平岡挾間町商工会青年部長がキング牧師の言葉に準え力強くあいさつしていました。「私たちに



▲写真は、的を打ち抜く“ストラックアウト”

は夢があります！由布市はさま花火大会が、大分県一の花火大会になるように！」この言葉に強さと自信と大きな可能性を感じました♪(ふ)

人の動き

- 総人口 36,614人(-27人)
 - 男 17,447人(-11人)
 - 女 19,167人(-16人)
 - 世帯数 15,129戸 (+6戸)
- 9月1日現在()は前月比

発行元

由布市役所総務部総合政策課
〒879-5498 由布市庄内町柿原302番地
TEL.097-582-1111 FAX.097-582-3971
<http://www.city.yufu.oita.jp/>
印刷：株式会社インタープリンツ

市長です No. 44

文・首藤奉文

みなさんこんにちは市長です。かつて、日本の奥地の森は、どこも野生鳥獣たちの宝庫。いろんな種類の動物たちが広葉樹をベースとする自然の森の中で暮らしていました。森には、いろんな木々の花、葉、実、そして林床を覆う下草、虫など、四季折々に変化していく食料が豊富にありました。ところが、針葉樹のスギやヒノキだけの植林がどんどん行われたため、野生動物たちはねぐらとエサ場をなくしてしまいました。樹洞のある巨木が切られねぐらをなくし、エサとなる実もなくなり、動物たちは空腹に耐え兼ねて、森から人里へ



▲今年度の九州大会に出場した庄内中学校卓球部(女子)の皆さんと一緒に

次々と飛び出してくるようになりました。現在、奥山は空っぽになっています。でも、地元の人たちは、『動物が増え過ぎて、森からあふれ出てきた』とこのように勘違いし、農作物を荒らされたりで悲鳴をあげ、有害獣として駆除し始めました。『皆さん奥地にもう一度動物のエサとなるような実のなる木を植えませんか』。「そんなこと1回も考えたことなかった。そういういたら、山に実のなる木がいっぱいあったとき、動物なんて何も出て来なかったなあ。昔みたいに、動物たちが山へ帰ってくれたら、わしらここでもう1回農業ができるようになるな」。これは、文部科学大臣奨励賞を受賞した自然保護団体の冊子「クマともしとひと」のほんの一部分です。

先日、新聞にもとりあげられましたが、この活動をされている方々が来て詳しく話をしてくださいました。うん、そうだったのか。山には食べ物がないんだ。だから人里に出てくるんだ。わたしは目からうろこが落ちる思いがしました。

さて、今年も盆踊りや、花火大会など夏の行事をみなさんと一緒に楽しみました。いよいよこれから秋、運動会、収穫、秋祭りや農作業や収穫祭が続きます。皆さん健康に気をつけられて頑張ってください。お酒もほどほどにネ。あつ、これはわたしのことだ！

ゆふ



UFU

2009
9
SEPTEMBER
Vol.48

City情報広場

秋の味覚 ただいまピーク!



まちのスポットライト
ハッピーバースデー／由布高News
まちかどズームアップ
公民館からの学習情報
由布市文化財探訪
DEAR 図書館だより
みんなのひろば

JAおおいたさわやか地域本部
第2梨選果場にて



ふじた そうし
藤田 宗史選手 (庄内町・東長宝)

高校総体のカヌー競技で優勝!

友人の誘いでカヌーの練習を見に来たとき、その迫力に驚いたそうです。庄内中学校時代にはサッカー部に所属していましたが、その瞬間、団体競技から個人競技の方へ心が惹かれたんだとか。

8月下旬に開催された「平成21年度日本カヌースプリントジュニア選手権大会」でも、カナディアンペアおよび4人で競うカナディアンフォア(いずれも500m)で優勝した藤田選手。次はいよいよ10月上旬に開催される新潟国体です。藤田選手にとって、高校生活最後の大会になります。「大分県の代表選手として、カナディアンペア200mと500mで優勝したいと思います。」と力強く目標を話してくれました。

普段は温厚ですが、いざ勝負になると負けず嫌いの一面も。練習の最後に大分川へ礼をする“感謝”の気持ちと向上心を忘れずに、ぜひ優勝目指して頑張ってください。

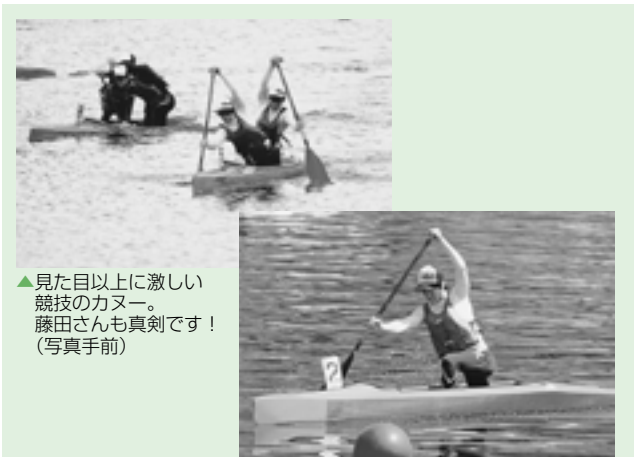
まちの スポットライト

vol.44

このコーナーは
「元気な人とまち」を応援するために
シリーズで掲載しています。

今年8月、奈良県を中心に開催された全国高等学校総合体育大会(インターハイ)で、庄内町出身の藤田宗史選手がカヌー競技で見事優勝を飾りました。カヌー競技は、京都府京丹後市内で行われ、藤田選手が優勝したのは、カヌースプリントの男子カナディアンペア(500m)。ペアを組む加藤彰悟選手(大分市)と同じく、大分豊府高校の3年生です。「大会の時は、緊張でドキドキしましたが、念願叶ってとてもうれしいです。」と喜びを話してくれました。

現在、大分舞鶴高校と楊志館高校のカヌー一部と、大分川で合同練習をしており、月曜日以外、毎日練習をしています。豊府高校から舞鶴高校横の大分川まで、自転車で通っている藤田選手。最初、



▲見た目以上に激しい競技のカヌー。藤田さんも真剣です!(写真手前)

▲カナディアンシングル(1人)にも出場

今年の県高等学校総合体育大会時



▲藤田選手のカヌー 練習後は丁寧に磨いています。

由布高校の最新情報は、HP(ホームページ)で提供しています。
ぜひ、インターネットにアクセスしてください。



No.11

由布高
News

アドレス <http://yufu-h.oita-ed.jp/>

検索

進学力・就職力の向上に力を入れています!

①「スキルアップ講座」(2年)・「キャリアアップ講座」(3年)の実施

2年生を対象に資格取得を目的とした「スキルアップ講座」を、3年生を対象に就職・進学のための面接指導などに主眼を置いた「キャリアアップ講座」を、授業のない火曜日7限帯・木曜日7限帯を利用して開講し、生徒個々の目標に応じ、進学力・就職力の向上に取り組んでいます。

②「土曜講座」の実施

6月から進学希望者を対象に、年間15回の「土曜講座」を実施しています。国語・数学・英語のうち、1講座90分(他校では70分が主流)の1日2講座で、熱心に学習に取り組んでいます。

③1年生「特別補習・勉強道場」の実施

進学希望のクラスを対象に、7月下旬に5日間の「特別補習」8月中旬に5日間の「勉強道場」を実施しました。暑い中でしたが、懸命に問題に向き合う姿が見られました。



由布市PTA連合会ブロック別集会在開催されました。~由布高校振興大会~

由布市PTA連合会主催の由布高等学校振興大会が7月24日(金)にはさま未来館、25日(土)に庄内公民館、8月6日(木)に湯布院コミュニティセンターで行われました。

生徒の代表が、勉強や部活動など学校生活が充実していることを発表。続いて、保護者の代表が毎日生き生きとした表情で子どもが通学し、由布高校を選んで本当によかったと語り、由布市で唯一の県立高校の存続・発展のために多くの人に由布高校のすばらしさを知ってもらいたいというメッセージを伝えました。

3日間で延べ約530名の小・中学生の保護者、教育関係者、市民の方々が参加し、新生由布高校の目指す学校像・教育活動について広くアピールすることができました。

ハッピー9月バースデー

あなたが生まれた大切な日

9月の誕生花*りんどう・くじゃく草 など



そが こうみ
曾我 公美ちゃん

平成19年9月11日生 挾間町赤野

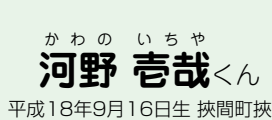
元気いっばいの
公ちゃん、2歳おめでとう。
お姉ちゃん達にうんと
可愛がってもらってね。
元気で心の優しい子に
育ちますように!!



あきよし まさと
秋吉 真怜くん

平成20年9月13日生 庄内町柿原

真怜1歳のお誕生日
おめでとう!とっても
やんちゃで元気のいいまくん
笑顔がとってもカワイイよ♡
その笑顔を忘れないで、みんなに
優しくできる子になってね♡



かわの いちや
河野 壱哉くん

平成18年9月16日生 挾間町挾間

元気な良い子に
育ててください。



くどう ぶんた
工藤 文太くん

平成19年9月5日生 湯布院町中川

アンパンマン
大好きぶんちゃん。
アンパンマンみたいに強くて
優しいにこにこになってね♪
ねえねとも仲良くね♪



※お誕生日コーナーにお子さんの写真を掲載したい保護者の方は、事前に総合政策課(☎097-582-1111 内線222)へ電話でお申し込みください。対象は3歳以下で、市報ゆふのお誕生日コーナーに掲載されることがない方とします(先着順)。

まちかどズームアップ

ボランティア

リサイクルで贈り物 一湯布院中学校 生徒会活動一

8月5日、湯布院中学校生徒会から市内の介護福祉施設へトイレットペーパーが贈られました。湯布院中学校では生徒会執行部の活動として①ペットボトルキャップの回収(業者を通してワクチンとなり、発展途上国へ)②不必要になった文房具の回収(発展途上国の子供たちへ郵送)③牛乳パックの回収(トイレットペーパーに交換した後、地域の介護福祉施設へ)などを行っています。

今回は、生徒全員で集めた牛乳パックと交換したトイレットペーパー600個を、市内2カ所の介護福祉施設(温水園、白心荘)へ届けました。今後もこのような取り組みが続くと良いですね。



名勝

由布院が『平成百景』に選定

創刊135周年を記念して、読売新聞社が新時代の日本にふさわしい景観を選定した「平成百景」に由布院が選定されました。全国から64万票もの投票があり、選考委員会を経て100の景観地を選定。由布院は由布岳のすそ野に広がる湯の里として、秋冬の寒い朝の霧や金鱗湖周辺の散策など四季とともに楽しめ、温泉観光地として毎年多くの観光客が訪れます。7月29日には、小林寛読売新聞社大分支局長が首藤市長と桑野和泉由布院温泉観光協会長のものを訪れ、認定証が授与されました。



有効活用

竹の魅力を再発見!

川西校区まちづくり会議(溝口正義会長)では、今年度(財)地域活性化センターの助成を受け、地域資源の一つである竹を活用して地域の活性化に役立てる試みを行っています。

この取り組みの一環として、7月24日に川西公民館で「竹の力を地域に活かす」と題して講演会を実施しました。講師に竹の権威である内村悦三富山県中央植物園園長を招いて、竹の歴史や特徴、厄介者の竹を有効に活用する方法などについて勉強しました。

今後は、先進地の視察研修や勉強会を重ね、最終的には竹堆肥を製造し、それを活用した特色ある農業の創出を目指します。



協和

音楽に魅せられて

7月29日の前夜祭を皮切りに、今年もゆふいん音楽祭が湯布院公民館ホールを中心に8月2日まで開催されました。全国的にも珍しく地域公民館を主会場に開催される音楽祭で、今年で35回目を迎えます。立ち見が出るほど大盛況だった前夜祭では、チェンバロ奏者の小林道夫さんの進行のもと、演奏者と観客が一体となって音楽を楽しんでいました。期間中の4日間、国内外で活躍する音楽家15人による一流の音色が、心地よい余韻とともに由布岳のふもとに響きました。



完成

学校給食センター落成式

8月8日、由布市学校給食センターの落成式典が同センターで行われました。オープニングセレモニーとして、由布高校郷土芸能部が神楽を奉納。続く式典では、首藤市長が「由布市すべての子どもたちが同じ給食を食べることができるようになりました。地域の産物を多く取り入れて、農業教育も実践していきたい」とあいさつしました。また、児童を代表して東庄内小学校6年生の高橋笑さんが「おいしい給食を楽しんでいます。」とあいさつ。学校給食センターは、9月から本格的に稼働が始まっています。



▲勇壮な神楽の舞

▲テープカットの様子

育成

心身ともに調和を目指して

8月9日、第2回由布市なぎなた錬成大会が東庄内小学校体育館で開催されました。小学生から社会人まで23人が参加。自然体や構えを審査する基本技から演技、実践の試合まで各競技において、熱戦が繰り広げられました。

《各部門の優勝者のご紹介》

○基本技（小学生低学年の部）中村季成（小学生高学年の部）園田茉央 ○演技競技（小学生低学年の部）工藤豪湧・小野陽（小学生高学年の部）後藤風海・園田茉央（中学生以上の部）工藤ありさ・三重野愛美 ○試合競技（小学生高学年の部）園田茉央（中学生以上の部）小野千鶴

※由布市なぎなたクラブでは現在会員を募集中です。お問い合わせは090-9585-8396（工藤）までお願いします。



◀元気良く男の子もなぎなた



リズムに合わせて演技する「リズムなぎなた」▶

快挙

全国大会で3位に入賞！

8月12日に奈良県で行われた全国高等学校総合体育大会で、国東高校3年生の河野愛美さん（庄内町東大津留）が、柔道女子70kg級で見事3位に入賞しました。8月17日には首藤市長を訪問し、受賞の喜びを報告。得意技の払い腰を武器に、高校1年生時の右膝十字じん帯断絶の大ケガを乗り越えてつかんだ栄光です。今後は、進学して柔道を続けるとのことで、「今回の3位を上回りたいです。柔道をやれるところまでやりたいと思います！」と次の目標を話してくれました。



▲受験勉強と後輩の指導ともに頑張ってください。

快挙

挾間中学校柔道部が躍進

挾間中学校柔道部に所属する同校1年生の梶原真夏さん（挾間町古野）が、第40回全国中学校柔道大会に出場しました。背負い投げを得意技とする梶原さんは、女子44キログラム級に出場。8月22日～25日に沖縄県で行われた全国大会では、残念ながら1回戦で敗退しましたが、上位入賞選手相手に健闘しました。その他、同部からは3年生の高橋百合子さん、小野紗矢耶さん、久多良木優美さんも8月5日～7日に行われた九州大会に出場するなど、多くの選手が活躍。挾間中学校柔道部頑張っています！



全国大会に出場し、健闘した梶原さん▶

幻想

神楽と吹奏楽のハーモニー

8月8日、庄内総合運動公園神楽殿で2009 ミステリアスライブイン庄内が開催されました。神楽ばやしのアトラクションで始まり、神楽吉会や庄内子供神楽愛好会がステージで神楽を披露。演目「五方礼始」から最終演目の「日割」まで、約500人の観客が神楽を楽しみました。



庄内子供神楽愛好会と庄内中学校吹奏楽部の共演では、ヒット曲に乗せて見事にコラボレート！会場を盛り上げました。また、毎年恒例となったミステリアスステージでは「竹取物語」をモチーフにした創作神楽を披露。ライトアップされた竹とともに、とても美しく幻想的でした。



▲写真は「竹取物語」美しく素敵でした♪



▲歌謡曲と神々しい舞のコラボレーション

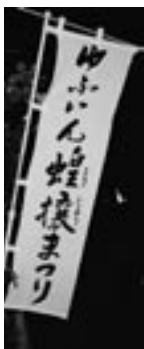


▲悪天候の中、多くの観客が集まりました。

迫力

ゆふいんの風物詩

8月15日から16日にかけて、第41回ゆふいん盆地まつりが由布見通りなどで行われました。「蝗攘祭」では、平実盛に見立てられたわら人形を牛に乗せ、多くの観光客が見守る中、男衆らが通りを練り歩き、白滝川三角州に設けられた大たいまつに人形を投げ込み“虫追い”。今年も五穀豊穡を祈りました。また、迫力あるゆふいん源流太鼓の演奏や万灯笼火祭り、花火大会、16日には供養盆踊りなどが行われ、ゆふいんの夏の夜を彩りました。



▲勢いよく蝗攘山笠が出発!



▲わら人形に乗せた牛の行列



▲2,800発打ち上がった花火

迫力 大亀灯籠と500本の たいまつで供養

8月17日、小野屋商店街で「小野屋十七夜観音祭」が行われました。今からおよそ250年前、小野屋地区内のふちに大亀が住み着き、川を渡る人々の命を奪ったという言い伝えが残っています。この時の死者の霊を供養するため、地区の伝統行事として毎年開催されています。祭りは精霊流しから始まり、特設ステージでは庄内子供神楽やプロレスショーなどが催され、約1,000発の花火に続き、サンバ隊によるカーニバルが祭りを盛り上げました。



▲大分川を照らす大亀の灯籠（写真右上）と火文字



▲あなみ保育園児たちも頑張りました♪



▲大分AMWプロレスの選手とハイポーズ！



▲息の合ったリズムなぎなたを披露

名物

大分県一の花火大会を目指して

8月22日、挾間町中洲賀グラウンドで第2回こども夏祭りが行われ、子どもや多くの家族連れなどでにぎわいました。子どもたちは、うなぎのつかみ取り大会やパン食い障害物競走などに参加。昭和の遊びである竹とんぼやめんこなど、昔懐かしい遊びに夢中になって楽しんでいました。

また、夜には盆踊り大会や挾間の夏の夜空を彩る第31回花火大会も行われました。盆踊り大会には11チーム、約270人が参加。花火も例年より多い4,500発の花火が打ち上げられ、夏の夜空に大輪の花を咲かせていました。



▲「挾間の武蔵」を目指してスポーツちゃんばら大会



▲西部方面特科隊音楽隊による演奏



▲子どもたちも元気に踊りました♪



▲仕掛け花火に酔いしれて





「とい」を使って来年こそ!

8月9日、湯平温泉観光協会(金子裕次会長)による「第17回湯平大そうめん流し大会」が湯平温泉場で行われました。残念ながら悪天候のため、長さ300mのといを使ってのそうめん流しは中止になりましたが、およそ600人の観光客らがテント内で舌鼓を打っていました。また、会場内ではアユの塩焼きも販売され、香ばしい夏の匂いに誘われて、多くの家族連れでにぎわいました。



◀3日間かけて作った「とい」は使えず…



▲見事グランドチャンピオンに輝いた河野さんとななみ号



市内の自慢牛が集合!第4回由布市畜産品評会

8月21日、庄内町カントリーパークで由布市畜産品評会が開催されました。今年は市内から50頭が出品され、当日は多くの関係者や見学者でにぎわいました。グランドチャンピオンには「ななみ」を出品した河野志保さん(湯布院町川上)が選ばれ、各区の最優秀は9月中旬に開催予定の大分地方畜産共進会に市の代表牛として出品されます。審査の結果は以下のとおり。

〈各区1席のみ紹介〉第1区ふくみつ 工藤貴幸(庄内) 第2区みねふじ 清田展生(庄内) 第3区よしひめ20 大嶋由美子(庄内) 第4区しげはな20 大家陽介(庄内) 第5区ななみ 河野志保(湯布院)



全国内水面漁業協同組合連合会長賞を受賞

全国内水面漁業協同組合連合会主催の第8回全国標語コンクールで、総応募作品数1910の作品の中から、挾間中学校1年生の須藤佳菜さん(挾間町高崎)の作品「川の中に小さな命がおよいでる」(当時石城小学校5年生)が全国内水面漁業協同組合連合会会長賞に選ばれました。8月3日には、農林水産省水産庁長官室にて表彰式が行われました。「とてもうれしいです。蛍が舞う家の前の小さな川がいつまでも水遊びができるような川であってほしいと願いを込めて作りました。」と受賞の喜びを話してくれました。



▲農林水産省水産庁長官室にて



びっくり!ど根性きゅうり

佐藤義隆さん(庄内町西大津留)宅前の石垣の中から、何と大きな「きゅうり」が出てきました。佐藤さんも「まさかこれほど大きいとは!びっくりしました。」と話します。少し熟れかけていますが、生命力あるこのきゅうりに地元の人達からは「ど根性きゅうり」と呼ばれています。「食べずにしばらくはそっと見守ります。」と佐藤さん。佐藤さんによる愛情と、竹の中地区のすばらしい眺望の中で元気に育っています。

ひろげよう学びの輪

公民館からの学習情報 vol.5



学び(生涯学習)の拠点である公民館の情報を、毎月このコーナーで紹介しています。

あなたに役立つ学びの情報が、きっとあると思います。

問い合わせ

由布市教育委員会 生涯学習課
TEL.0977-84-3111 FAX.0977-85-2643
e-mail:shogai@city.yufu.oita.jp

挾間公民館より

自治区対抗ナイターソフトボール大会が開催されました

7月13日(月)～7月28日(火)の間、真夏の夜の風物詩、大分合同新聞社旗争奪「由布市挾間町自治区対抗ナイターソフトボール大会」が、35チームの自治会参加のもと盛大に開催されました。

出場選手、応援団の皆さんが一体となって珍プレー、好プレーを展開し、楽しい大会になりました。決勝戦では、



谷東部Aチームが13対6で上市Aチームを破り、優勝旗を勝ち取りました。

多くのご支援とご協力をしていただきました大会関係者の皆さん、誠にありがとうございました。

はさま未来館の臨時休館日のお知らせ

はさま未来館では、館内電気設備の法定点検と貯水槽の点検・清掃のため、電気・水道が使用できなくなります。従って下記の期日を市立図書館・挾間健康センターも含めたはさま未来館全館の臨時休館日とさせていただきます。

皆さんの、ご理解とご協力をお願いします。

休館日▶10月19日(月)

湯布院公民館より

館内停電検査を行います

9月27日(日) 8時から10時まで全館停電検査を行います。

この検査に伴い、公民館の利用開始時間を10時からとさせていただきますのでご了承ください。

9月の『じんけん』講座

- 湯布院公民館
9月29日(火) 午後7時～
- 庄内公民館
9月30日(水) 午後7時～
- 挾間公民館
10月2日(金) 午後7時～

公民館に集まろう! 学びの達人たち④

ゆふいん子ども神楽社

当時の湯布院町役場神楽愛好会有志の指導により、「子ども神楽社」(湯布院町中央公民館主催事業)を経て、平成16年度に故郷の文化、伝統を一人でも多く継承したいという思いから、「ゆふいん子ども神楽社」を発足して、活動を開始しました。



現在の会員は、小学生から中学生までの総勢10人。商店街夏祭りや温泉祭りなどのイベント出演や福祉施設への慰問等の活動をしています。

毎週水曜日、午後7時から湯布院公民館視聴覚室で練習をしていますので、興味のある小・中学生(男女は問いません。)は、まず練習を見に来てください。



DEAR ディア

由布市立図書館 ☎097-586-3150

庄内図書館 ☎097-582-0214

湯布院図書館 ☎0977-84-2604

小さな図書館の挑戦

夏休みには平常の2倍から3倍の利用者が訪れる図書館。毎日が活気にあふれ、館ごと躍動しているような状況でした。多くの方に利用していただき、図書館員は充足感と達成感を味わっています。

9月に入ると、隙間の多かった書架にも、本が徐々に戻って来るようになりました。

「心ゆたかに生涯読書」。秋に向けて、少し静かになった図書館でゆっくりと、お気に入りの一冊を見つけてはいかがでしょうか。



★夏のアルバム★3館の夏を振り返って

由布市立図書館

黄柳野高校紙芝居部の公演

7月29日(水)、愛知県の高校生による、大型紙芝居の公演がありました。参加者(約100人)は高校生の演じる紙芝居の世界に、引き込まれていました。



由布市立図書館

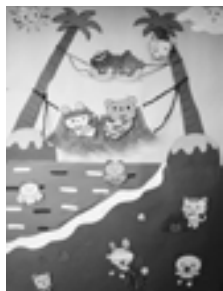
どんぐりまつり in summer

8月19日(水)、狭間町読み聞かせグループ「どんぐり」による、夏のおはなし会が開催されました。手品、腹話術、童謡、ぬいぐるみ劇、おはなし等々、多彩な内容に参加した人たちは楽しんでいました。



庄内図書館

夏休みは、本と出会う最大のチャンス。調べものをしたり、長編にチャレンジしたりと、みなさんそれぞれに夏休みの図書館を利用されているようです。好評をいただいている館内の飾り(写真)は季節ごとに変化していますので、来館された際はチェックしてみてください。



◀8月の壁面飾り「秋桜の会」作成

湯布院図書館

いつも、子どもたちは、忙しそうに本を選んで帰ることが多いのですが、夏休みになって、図書館で一冊読んでしまう子、保護者といっしょに調べ学習をする子など、図書館でゆったりと過ごしている姿が印象的でした。



敬老の日読書のすすめ 中・高年の方々におすすめの本です。

- 「古い楽対談」上坂冬子
 - 「大きな約束」椎名 誠
 - 「ゆうとりあ」熊谷達也
 - 「待ってくれ、洋子」長門裕之
 - 「人生はロングラン」森 光子
 - 「生きる勇氣、死ぬ元氣」五木寛之
 - 「利休にたすねよ」山本兼一
 - 「どうせ、あちらへはてぶらで行く」城山三郎
- ～読書推進協議会で選定された本の一部です～

湯布院図書館郷土史講座「街道をゆく～ゆふいん編～」

- 日時 10月2日(金)・10月9日(金)・10月16日(金)
10:00～11:30
 - 場所 湯布院公民館(第3回目は街道を歩きます。)
- ※詳しくは、今月号の「YUFUCity情報広場」14ページをご覧ください。

9月のテーマ展示

- ・由布市立図書館 「脱・夏疲れ」
- ・庄内図書館 「たのしいのりもの」
- ・湯布院図書館 「食」
児童のコーナー「お月見」「運動会」

9月の特別展示

「絵画教室作品展」

出展者：平松和子さん

狭間公民館の絵画教室で学ぶ方々の作品展です。

9月のカレンダー<3館共通>

休館日 <http://library.yufu-city.jp/> mail: h_tosho@city.yufu.oita.jp

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10月休館日

5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)・27日(火)

おはなし会

由布市立図書館 第3水曜 第4土曜

9月16日(水)・26日(土)

10月21日(水)・24日(土)

庄内図書館 第3日曜

9月20日(日)

10月18日(日) 読書まつり

湯布院図書館 第3木曜

9月17日(木)

10月15日(木) 野外(湯布院スポーツセンター)

開館時間

由布市立図書館・湯布院図書館

火～金 午前10時～午後6時

土・日 午前10時～午後5時

庄内図書館

火～日 午前9時～午後5時

休館日(3館共通)

毎週月曜日・最終火曜日・祝日・年末年始

新着図書一覧表

分類	書名	著者	分類	書名	著者
一般 019.9 フ	頭をよくする使える100冊	和田 秀樹	湾曲 159.4 ア	働く女(ひと)! 38才までしておくべきこと	有川 真由美
一般 210.4 コ	織田信長最後の茶会	小島 毅	湾曲 616.2 イ	田んぼの営みと恵み	稲垣 栄洋
一般 289.1 オ	今日を生きる	大平 光代	ヤング Y289 マ	「フラフラ」のすすめ	益川 敏英
一般 377.9 オ	1968 上 若者たちの叛乱とその背景	小熊 英二	郷土 H916 タ	忘れ得ぬ保戸島の惨劇	田邊 國光
一般 387 カ	お祓い日和	加門 七海	健康 S498.5 ム	村上祥子のおうちでハッピー介護	
一般 486.6 オ	ホテルの不思議	大場 信義	くらし 597.9 サ	重曹大事典	佐光 紀子
一般 527.1 ハ	リフォームにかかるお金がわかる本'09~'10年版		くらし 754 ズ	図形力とくふう力がつく5・6・7才のおりがみ	
一般 754.9 オ	花の模様切り紙	大原 まゆみ	低学年 E オ	おさるのジョージ木をうえよう	
一般 911.3 ナ	みんな俳句が好きだった	内藤 好之	絵本 E ウ	うみとモモちゃん	武田 美穂
一般 913.6 イ	終の住処	磯崎 憲一郎	絵本 E フ	ふくろのなかにはなにがある?	
一般 913.6 タ	太陽を曳く馬 上・下	高村 薫	しらべ 666 エ	マグロをそだてる	江川 多喜雄
一般 913.6 モ	刺客長屋	森村 誠一	児童 467 ウ	目で見る進化ーダーウィンからDNAまでー	
一般 914.6 セ	寂聴幸運の鍵	瀬戸内 寂聴	児童 913 ハ	およろし	畑中 弘子
一般 973 ジ	素数たちの孤独	パオロ・ジョルダノ	児童 953 オ	タラ・ダンカン 6 マジスターの農 上・下	
一般 281.0 ス	戦国武将のゴシップ記事	鈴木 眞哉	ヤング 933 ヘ	プリンセス・アカデミー	シャノン・ヘイル
一般 364.7 ミ	雇用保険のことがなんでもわかる本		児童 596 チ	ちびまる子ちゃんの手作り教室	
一般 913.6 ア	目線	天野 節子	絵本 E イ	いいこだ、ファーガス!	デイビッド・シャノン
一般 916 サ	牛を屠る	佐川 光晴	ヤング 933 ソ	ガッチャ!	ジョーダン・ソーネンブリック
一般 953.7 ギ	ジャッドー生きることの不思議ー	フランソワ・ギャラニオン	ヤング 933 ロ	ルール!	シンシア・ロード
くらし 493.7 ウ	行動する「うつ」へ	上野 玲	絵本 E カ	カンカンカンでんしゃがくるよ	津田 光郎

『先生、子リスたちがイタチを攻撃しています!』

小林 朋道 著 481.7/ コー一般コーナー

人間動物行動学の専門家である著者の周囲では、いつも動物に関わる珍事件が巻き起こります。本書の細部に至るまで「動物を見せたら喜ぶ」著者の、身近な野生動物への温かい愛が溢れています。動物好きの方に読んでいただきたい一冊です。

なつげ



『虫庭の宿 溝口薫平 聞き書き』野口 智弘 著 H294.4/ ノ 郷土資料コーナー

西日本新聞に連載されたシリーズをまとめた本です。「由布院」のまちづくりにおける中心的人物のひとり、溝口薫平氏の「由布院」への熱い想いが、まちづくりの軌跡をたどるなかで語られています。

あ



『医師がすすめるパワーストーン』堀田 忠弘 著 S147.7/ ホ 健康コーナー

鉱物や宝石の中で、人に幸運や癒しをもたらす力を持ったものをパワーストーンと呼ぶのだそうです。この本は医師としての立場から、宝石光線療法を通して確認したパワーストーンの力を書き記しています。ぜひ、ご一読ください。

眠眠



『藤田智の菜園スタートBOOK』藤田 智 著 626.9/ フ 湾曲コーナー

8月から2月に行う菜園の作業を写真付で丁寧に解説しています。人気野菜の育て方から土づくりまで、初心者でも分かりやすい内容になっています。

春



『いのちの教室 アフリカの大地が教えてくれたこと』

ライアル・ワトソン 著 難波 裕子 / 訳 Y936/ ウ ヤングコーナー

博物学者ライアル・ワトソンがアフリカで過ごした幼年時代の物語。美しい大自然の下、ズールー族の酋長、祖母のオウマ、そして野生動物たちからどのようなことを学んだのでしょうか。アフリカの「命」を感じる事ができる一冊です。

幸



『あの画家に会いたい個人美術館』大竹 昭子 著 一般 706.9/ オ 庄内図書館

北海道から沖縄まで、日本各地の個性溢れる個人美術館17カ所を、豊富な資料とともに紹介した本です。画家の人生や作品をたどるとともに、ゆかりの地の風土にも触れ、一人の画家を奥深く知る個人美術館の魅力がたっぷりつまっています。

むぎ



『ポケット詩集Ⅱ』田中和雄 編 ヤング 911.5/ ボ 湯布院図書館

詩はちょっと苦手、という人にもおすすめの詩集です。みんな必ず1編はどこかで読んだことがあるはず。見開きごとにひとつの世界が現れる、詩の醍醐味を味わってください。

朗



『司書おすすめの1冊!』ほか多数

由布市文化財探訪

その.43

一、忠孝を以て満し夫婦兄弟
 諸親類にむつまじく召使乃
 ものに至留違憐愍をくはふ過し
 若不忠不幸の者あらは可為
 重罪事
 一、萬事於こりい多須違から須屋作
 衣服飲食におよふまで儉約を
 可相守事
 一、悪心を以て成いつわり或無理を
 中惡成利欲をか異へて人の害を
 奈す違から須懲而家業をつとむ
 違事
 一、盜賊并悪党もの有之は許人に
 出過し急度御褒異可被下之事
 附轉突整令制禁事
 一、喧嘩口論令停止之自然有之時
 其場江隠不可出向又手負たる
 ものを隠匿違から佐留事
 一、被行死罪之掛有之則に被
 仰付某之外不可馳集事
 一、人賣買整令停止之并年季に
 召使下人男女共に十ヶ年を限留へし
 其定数を過者可為罪科事
 一、附轉代の家人又は其所に
 往來某他所へ相越在付
 妻子をも令所持其上科なき
 者を不可呼返事
 一、古條々可相守之於て有違犯之罪は
 可被或嚴科旨所被
 仰出也仍下知如件
 天和二年五月日
 奉行

定
 一、忠孝を以て満し夫婦兄弟
 諸親類にむつまじく召使乃
 ものに至留違憐愍をくはふ過し
 若不忠不幸の者あらは可為
 重罪事
 一、萬事於こりい多須違から須屋作
 衣服飲食におよふまで儉約を
 可相守事
 一、悪心を以て成いつわり或無理を
 中惡成利欲をか異へて人の害を
 奈す違から須懲而家業をつとむ
 違事
 一、盜賊并悪党もの有之は許人に
 出過し急度御褒異可被下之事
 附轉突整令制禁事
 一、喧嘩口論令停止之自然有之時
 其場江隠不可出向又手負たる
 ものを隠匿違から佐留事
 一、被行死罪之掛有之則に被
 仰付某之外不可馳集事
 一、人賣買整令停止之并年季に
 召使下人男女共に十ヶ年を限留へし
 其定数を過者可為罪科事
 一、附轉代の家人又は其所に
 往來某他所へ相越在付
 妻子をも令所持其上科なき
 者を不可呼返事
 一、古條々可相守之於て有違犯之罪は
 可被或嚴科旨所被
 仰出也仍下知如件
 天和二年五月日
 奉行

高札文書

高札書き下し

今回は「陣屋の村歴史民俗資料館」の『旧朴木庄屋高札』を紹介します。

今回紹介する市指定文化財の「旧朴木庄屋高札」は、もとは市内挾間町朴木平野家(旧庄屋)の高札場に掛けられていたものです。高札場跡は現在、高札場であったことを示す記念碑が建てられています。この高札は、木製で縦50cm、横165cmあり、上記全文の最後に記された、天和2年(1682)5月に掛けられたものとわかります。天和2年といえば、徳川5代将軍綱吉の時代で、江戸・大坂の町が繁栄をきわめた元禄も間近、政情も安定し、庶民も平和になれて精神的にもやや緩みのでた時代といえます。経済的にも商人の力が伸びはじめたころです。



▲高札(展示状況)

幕府としては、庶民のぜいたくを戒め、質素儉約をすすめることが急務となり、このような定書を出す必要に迫られたと思われます。このような背景により全国的に高札を掲げさせ人心の引き締めを図ったのです。

この時代、庶民で読み書きのできる人は、限られており、庄屋が月に1、2回定期的に農民たちを集めて、読み聞かせをしたものと思われます。なお、臨時通達や法令などが出された時も、その都度集められ伝達されたものでしょう。

上記左は高札古文書の一部で、右側がこれを解説したものです。以下のような内容です。

由布市陣屋の村歴史民俗資料館
 ☎ 097-583-3941
 由布市教育委員会 生涯学習課文化振興係
 ☎ 0977-84-3111 (内線226)

1. 親や目上の人によく仕え、夫婦兄弟なかよく、召使にも憐れみを以って接すること。もし、不忠不幸の者があれば重い罪を加える。
2. どんなことにも贅沢をしてはいけない。家の造作衣服飲食に至るまで儉約すること。
3. 悪心で嘘をついたり、利欲のために人を害してはいけない。家業にはげむこと。
4. 盗賊や悪党があれば訴えること。きつご褒美が下されるはず。賭博は堅く禁止する。
5. 喧嘩口論はやめさせること。みだりに喧嘩現場に行ったり、傷ついた者をおかまってはならない。
6. 死刑が行われる時は、命令された者以外は集ってははいけない。
7. 人身売買は堅く禁止する。年季で召使っている男女は共に10年以内とし、それを過ぎると罪とする。

内容は道徳的なもののように見えますが、この定書の意図する根底には、幕藩体制の保持という真意が秘められています。なお、挾間町内には同様の定書文書を、旧植坪村平野氏が所持していました。これは、天和2年から150年たった天保3年(1832)のもので、文面はほとんど変わっていません。



▲高札場跡と記念碑

た、幕府の財政も逼迫し、高価な高札は使用されなくなったようです。ぜひ、一度資料館においでいただき、本物をじっくりご覧ください。

●次回紹介は…

庄内地区の「大分川の立木炭化木および火砕流」を紹介します。お楽しみに!

【お詫びと訂正】

先月号でご紹介した「タブノキ」と「ケヤキ」の写真が逆になっておりました。お詫びの上、訂正します。

HOT LINE

みんなのひろば

由布市総合政策課
☎097-582-1111 内線222

試験

大分県職員採用試験 (職業訓練指導員)

試験対象職種

職業訓練指導員(造園)
※主に県立高等技術専門学校
(日田市)で指導業務に従事

採用予定者数 1人
※受験資格など詳細は、受
験案内で確認してください。

試験日 10月18日(日)

受付期限 9月25日(金)

問い合わせ 県総務部人事課人事班
(☎097-506-2305)



身体障がい者を対象とした 大分県職員採用選考

職種および採用予定者数 一般事務1人、教育事
務1人、警察事務1人

受験資格 ①昭和55年4月2日から平成4年4
月1日までに生まれた人。②身体障害者手帳の交
付を受けている人。③活字印刷文による出題に対
応できる人。④自力により通勤ができ、介護者な
しに職務の遂行が可能な人。⑤県内に住所を有す
る人。

※その他、詳細についてはお問い合わせください。

第1次選考 10月31日(土)

受付期間 9月28日(月)~10月16日(金)

問い合わせ

県人事委員会事務局公務員課試験・審査班
(☎097-506-5211または5212)

相談

ご相談は安心ダイヤル# 9110へ

9月11日は「警察相談の日」です。短縮相談
電話「#9110番」は警察本部の相談専用電話で
す。緊急の事件や事故以外は、こちらをご利用く
ださい。

~警察安全相談電話番号のご案内~

(警察総合相談)#9110

(生活安全関係)097-537-4107

(悪質商法関係)097-534-5110

悩んでいるより、相談しましょう!

職場におけるトラブルの解決に大分労働局が無
料でお手伝いします。解雇や雇止め、配置転換、
賃下げ、損害賠償、いじめなど職場でのトラブル
でお困りの労働者や事業主の皆さまは相談窓口
にお気軽にご相談ください。

☆総合労働相談電話番号☆

○大分労働局総務部企画室
(☎097-536-0110)

○大分労働基準監督署内
(☎097-535-1512)

募集

パソコン講座の受講生募集

平成21年10月16日
現在、58歳以上69歳
までの由布市在住者で、
健康かつ就業意欲があり、
全日程を受講できる方
を対象に募集します。

実施期間 10月16日
(金)~11月20日(金)

毎週火曜日・金曜日の計10日間。

午前10時~正午

実施場所 (社)由布市シルバー人材センター研修室
(挾間町向原)

講座内容 基本操作・マウスの操作・文字入力
(ローマ字)・ワード(文書作成・写真やイラスト挿
入・表やハガキの作成など)

募集定員 20人(応募者多数の場合は抽選)

受講料 無料

募集期限 9月30日(水)

申込先・問い合わせ (社)由布市シルバー人材セン
ター(☎097-540-7992)



病院ボランティア募集

大分大学病院では、外来ホールでの患者案内や小児科プレイルームでの子ども達との遊び、読み聞かせなどの活動をしていただくボランティアを募集しています。年齢や男女は問いません。本院のボランティア活動に興味をお持ちの方は、ぜひご連絡をお願いします。



活動時間 月曜日～金曜日(日曜・祝日を除く)の午前8時～午後4時まで(応相談)

申込先・問い合わせ 大分大学医学部附属病院 医事課(☎097-586-5410)

空手道生徒募集中

強く優しくたくましく心・技・体を創ります！
ちびっこ空手(幼児4歳～)、少年部、一般部、女子部、選手強化特別クラスの生徒を募集。

(稽古場所と日時)

○月曜日：はさま未来館 午後5時～午後7時

○水曜日：下市公民館 午後5時～午後7時

○金曜日：原道場(向原) 午後5時～午後7時

※週1回コース

月4回2,000円

※自由コース

無制限3,700円

～見学や体験入門も

同時受付中です～

申込先・問い合わせ

錬心館大分挾間支部事務局(原)

(☎090-3608-8238)



自現流体術宗家『鳴海塾』

23年の歴史をもつ『鳴海塾』では、実戦空手を通して自現流体術の健康法を行っています。

子どもから大人まで、男女問わず興味のある方はぜひご連絡ください。

(由布市稽古日について)

○水曜日：川西児童体育館 午後7時～午後9時

○木曜日：庄内中学校柔道場 午後7時～午後9時

○金曜日：川西児童体育館 午後7時～午後9時

申込先・問い合わせ 鳴海塾本部指導員 川野

(☎090-4771-0959)

講座・講演

『湯浅誠 大分の市民と貧困を語る』

反貧困ネットワーク大分主催の講演会およびパネルディスカッションを開催します。入場無料。

日時 9月21日(祝) 午後2時～午後5時

場所 大分県消費生活・男女共同参画プラザ

「アイネス」2階大会議室

問い合わせ ☎097-533-6543(矢頭)

郷土史講座

『街道を行く～ゆふいん編～』

町誌をもとに、湯布院の街道について読みとく講座です。

日時 第1回：10月2日(金)および第2回：10月9日(金)の午前10時～午前11時30分

第3回：10月16日(金)の午前9時～正午

場所 第1回および第2回：湯布院公民館大会議室

第3回：街道に沿って文化財を見て歩く予定。

参加料 無料

申込先・問い合わせ

湯布院図書館(☎0977-84-2604)

消防設備士法定講習

講習区分	講習日程	対象	会場
消火設備	10月7日(水)	第1類～第3類	大分県教育会館(大分市・下郡)
警報設備	10月8日(木)	第4類・第7類	
避難設備 消火器	10月9日(金)	第5類・第6類	

※受験対象者や申請手続きなど詳細はお問い合わせください。

問い合わせ (財)大分県消防設備安全協会

(☎097-537-3125)

初心者狩猟講習会

日時

①網猟・わな猟

10月10日(土)

②第一種・第二種銃猟

10月11日(日)および12日(月)

※いずれも午前10時～午後4時30分

場所 大分県林業会館(大分市古国府)

講習内容 法令、狩猟鳥獣の判別、猟具の取扱い、実技 ※種別により受講料が異なります。

受付期間 9月24日(木)～10月6日(火)

申込先・問い合わせ 由布市猟友会(おおいた森林組合内)☎097-582-0900



お知らせ

県民安全・安心メールをご存じですか？

県では、気象警報や避難情報などの防災情報が電子メールで届く「県民安全・安心メール」を配信中です。また、由布市の避難情報なども配信しています。日ごろの備えのために、この機会にぜひ登録しませんか。

《メールの登録方法》

携帯電話やパソコンから e@bousai-oita.jpまで空メールを送るか、QRコードをバーコードリーダーで読みとってください。



問い合わせ

県生活環境部防災危機管理課
(☎097-506-3155)

「法の日」週間行事のお知らせ

10月1日からの1週間を「法の日」週間とし、毎年全国各地でさまざまな催しを行っています。

大分では、次のとおり無料法律・人権相談を行います。

日時 10月7日(水) 受付：午前9時30分～午前11時および午後1時～午後2時30分

場所 大分文化会館 小ホール

問い合わせ 大分地方裁判所総務課庶務係
(☎097-532-7161 内線608)

太極拳九州ブロック大会 in ゆふいん

延年益寿不老春 ～いつまでも若く長生きしましょう～

講師に楊慧先生をお招きします。見学は無料です。

日時 10月3日(土) 午後1時～午後4時

会場 由布院小学校体育館

(主催)NPO法人日本健康太極拳協会 大分県支部
(後援)由布市教育委員会

問い合わせ

大分県支部 中溝(☎0977-85-3685)

催し

第28回ゆふいん風食市場

各会場で著名な講師を招き、テーマに合わせた料理を食べながら食談義を交わします。

期間 10月7日(水)～10月16日(金)

問い合わせ 湯布院町商工会
(☎0977-84-2445)

第3回ツール・ド・湯平サイクリング大会 いい汗かいて温泉に入ろう！



起伏に富んだ自然、300年の歴史ある石畳の地形を利用したユニークな自転車大会です。昨年に引き続き、俳優の鶴見辰吾さんも参加します！みんなで選手と一緒に応援しましょう。

開催日 10月4日(日) ※3日(土)：前夜祭

開催場所 湯平温泉～久住高原

問い合わせ 湯平温泉観光案内所

(☎0977-86-2367)

☆詳細は「ツール・ド・湯平」ホームページをご覧ください。<http://www.tour-de-yunohira.jp>

ゆふいんSPA健康マラソン

秋の塚原高原を湯ったり走ります！

日程 10月11日(日) ※雨天決行

場所 由布市湯布院町・塚原高原

時間 健康ウォーク：午前10時～
健康マラソン10キロ：10時30分～
健康マラソン4キロ：10時45分～

※選手の皆さんへの応援をよろしくお願いします。また、当日の交通規制にご協力をお願いします。

問い合わせ

ゆふいんSPA健康マラソン大会実行委員会事務局
(☎0977-84-2133)

第35回元祖牛喰い絶叫大会

日時

10月12日(体育の日)

入場券販売：午前9時～

入場開始：午前11時～

場所

湯布院町・川上野々草

(狭霧台より別府方面
300m)

問い合わせ

由布院観光総合事務所

(☎0977-85-4464)

